


【 前立腺癌 】

前立腺は、恥骨・膀胱・直腸に囲まれた体の奥に位置しており、男性にしか存在しない臓器です。最近では、食事の欧米化に伴い、前立腺癌が増えています。2020年には肺癌と並んで最も頻度の高い癌になるだろうと予想されています。前立腺癌は、PSA(前立腺特異抗原)を採血で検査し、正常値より高い数値を示すことで、癌の可能性が示唆されます。また、早期の段階では前立腺癌は症状がなく、通常、PSA採血にて高値を指摘され病院を受診し、前立腺針生検を行ない、前立腺癌と確定診断を受けます。早期では手術療法にて根治が望めます。当科ではダヴィンチというロボットを用いた最先端治療で前立腺癌を治療することができます。これまでの手術に比べて、体の負担が少なく、また、早期退院もでき、多くの患者さんに満足して頂いています。ロボット補助下前立腺摘出術は年間約60名の方が受けられ、手術の患者さんはこのような入院生活を送ります。

泌尿器科		ロボット補助下前立腺全摘出を受ける患者さんへ											患者さん用
		お名前:			主治医:			担当看護師					
項目	月日	入院当日	入院2日目		入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院7日目	入院8日目	入院9日目	入院10日目	入院11日目
		手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目	手術後8日目	手術後9日目(退院日)
達成目標		手術までの流れが理解できる。 不安な点、疑問点を医療者に確認できる。		・苦痛(尿意やお腹の張り)があれば、医療者に伝えることができる。 ・傷からの出血がない。 ・38.5℃以上の熱が出ない。	・病棟内を歩くことができる。 ・痛みがコントロールできる。						・尿道造影し、バルーン抜去 ・自尿がみられる。		・不安なく退院できる。
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ		・持参されたお薬は薬剤師・医師または看護師にお見せください。 ・入院後すぐに下剤を内服します。	・朝、点滴を入れます(朝一番目の手術の場合は手術室で入れます)。 ・麻酔科の指示があれば、必要な薬剤のみ朝6時に少量のお水で内服します	・点滴が続きます。				・夕方点滴が終わりります。					
検査		・採血			・採血 ・病室で腹部と胸部のレントゲンを撮ります。		・採血				・尿道造影		
活動・安静度		・制限はありません。	・手術室には車椅子、もしくは歩いて行きます。	・翌朝までベッド上安静となります。	・午前中に看護師と歩きます。 ・ふらつきや痛みがなければ一人で病棟内を歩くことができます。	・病棟内は一人で歩くことができます。		・病棟内を一人で歩くことができます。制限はありません。					
食事		・朝食は制限はありません。昼食・夕食は流動食のみです。入院後より固形物の摂取は控えてください。	・当日の0時以降は絶食、朝5時まで飲水は可能です。	・絶飲食です。 ・のどが渴いた場合はうがいが出ます。	・排ガスの確認が出来れば飲水できます。	・朝から流動食がはじまります。	・常食になります。制限はありません。						
清潔		・手術当日より入浴が数日できませんのでシャワー浴をしてください。			・お小水の管が入っている間は、毎日陰部を洗浄します。 ・看護師がお手伝いをして体を拭きます。							・シャワー浴が出来ます。	
排泄		・手術入室30分前にはトイレをお済ませください。	・手術室で、お小水の管が入ってきます。 ・排便はベッド上で便器を使用して行います。									・お小水の管が抜けたらトイレで排尿が出来ます。 ・退院まで所定の場所で尿を溜めますので、方法は看護師が説明します。 ・尿取りバンドも計測しますので、バンドの交換時は指定の袋に入れてください。	
患者さん及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		・病棟看護師が入院生活と病棟設備についての説明をします。 ・病棟看護師が問診と手術について説明をします。 ・手術承諾書・麻酔承諾書・輸血承諾書を医師または看護師にお渡しください。 ・お名前を確認するためのリストバンドを腕につけます。 ・手術前にバスタオルと前開きの寝衣をご用意ください。										・翌日にお小水の管をレントゲン室で抜く予定です。 ・お小水の管を抜いた後は、尿漏れしやすいので、尿取りバンド・リハビリパンツの用意をしておいてください。 ・退院後、急に尿が出なくなったり、発熱や傷口の悪化が見られたら外来日以外でも受診をすることを勧めます。 ・自転車やバイクの乗車は医師の許可が下りるまで控えてください。 ・疲れやすいので適度に休息をとってください。 ・血尿の悪化予防のため、次の外来まで飲酒を控えてください。 ・次回外来日は忘れずに受診してください。	

ご質問やご不明な点がありましたら、医師または看護師にお伝えください。
予定は、お身体の状態や検査の状況で変更となる場合がございます。ご了承ください。
東邦大学医療センター 大森病院
作成日:平成29年4月10日